



おもな内容

- こどもたちは何がすき
(2～4)
- 学習等供用施設 (5)
- 教育長人事 (5)
- 北浦科学展 (6)
- スポーツの結果 (8)

広報 きたうら

No.241



ボール運びリレー (村民運動会) ▲

昭和59年11月号

発行・編集 茨城県行方郡北浦村役場

こどもたちは 何がすき!

給食センター・アンケート調査 から

今年7月に給食センターが行った給食についてのアンケート調査(対象:幼稚園、小中学校、教職員)がこのほどまとまりましたので、その調査結果について報告します。

すきなもの

今回の調査は、学校給食によく使われる三十三の食品を選び出し、「好き」「好きでもない」「嫌いだが少し食べる」「嫌いで全く食べない」という四つの答えから一つを選ぶという方法で行われました。また、これら三十三の食品は、牛乳類、野菜類など八つに分類されます。

牛乳類 牛乳・ヨーグルト・チーズ

「好き」の順位は、ヨーグルト八十七%、牛乳八十%、チーズ六十%となっています。ヨーグルト、牛乳は全体的に好まれているようですがチーズはにが手の子供が多いようです。特に幼稚園児は「全く食べない」と答えた園児が十六%と小中学生等(約一%)にくらべ大きな差がみられます。

野菜類 きゅうり・レタス・人参など

野菜類は緑黄野菜(ピーマン、人参など)・淡色野菜(長ねぎ、玉ねぎ)などとも子供

いも類 じゃがいも・さつまいもなど

このなかでは、さつまいもが少しにが手という以外は、好まれているといえます。年齢別では中学生の「好き」の割合が五十%と幼稚園児、小学生などにくらべると三十%ほど低くなっています。

豆類 豆・納豆・五目豆

加工品である豆腐、納豆、は好まれています。「好き」七十%、六十%が、五目豆はあまり好まれていないようです。

鳥肉 から揚げ・いの鳥・ソテー

年齢、性別の差がなくから揚げが「好き」のトップ(八十九%)にあげられています。反面、ソテー、いり鳥とも「焼き目がつかない」「味がしみない」など料理上の理由から、あまり好まれていません。

魚類 白身フライ・かば焼など

魚類は、野菜類と同様、子供たちにはあまり好まれていないといえます。積極的に「好き」というより、「好きでもない」「嫌いでもない」というところが多いです。この傾向は特に中学生に多くあらわれています。

海苔類

わかめのすの物・ひじき・磯煮

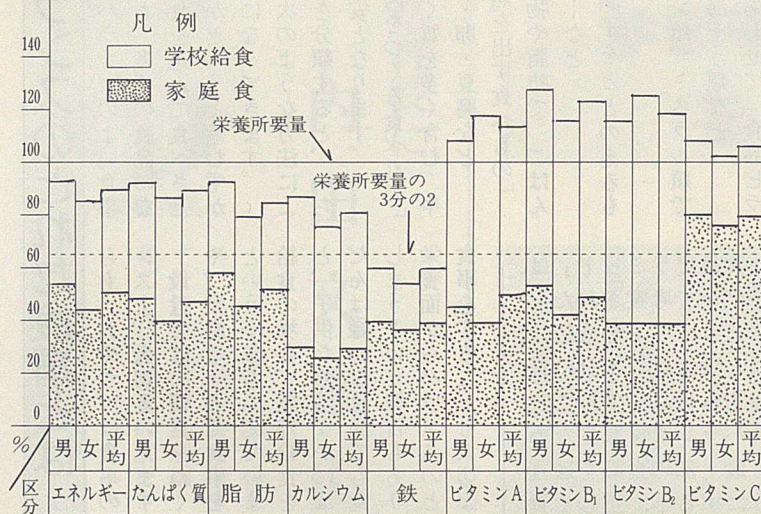
年齢別の「好き」の割合は幼稚園児、小学生約六十%、中学生約三十%、教職員七十%となっています。ここでも中学生の「好きでも嫌いでもない」という回答が多いといえます。

子供の好みは

このアンケート調査のなかで特徴的なことをあげると
○チーズはにが手
○野菜は、レタス・きゅうりは好きでも、ピーマンは嫌いな傾向がみられます。
○肉類は調理方法で、好き嫌いがでる
○小さい子供は好き嫌いが多

栄養所要量に対する摂取率

(1人1日当りの家庭食と学校給食の割合)



(資料、57年11月調査、津澄小5年生30名対象)

給食は食生活の六分の一

上のグラフは、昭和五十七年十一月に行われた栄養所要量に対する一日あたりの家庭食と学校給食の割合を示したものです。ビタミン類は所要量を満たしている計算になりますが、たんぱく質などは所要量に達していません。特に鉄分は所要量の三分の一という状態です。

カルシウムや鉄が不足すると貧血を起したり、疲れやすくなり、栄養の不足分を学校給食でまかなうことはできません。もちろん、給食ではこれらの資料を参考に献立が作られますが、不足分を

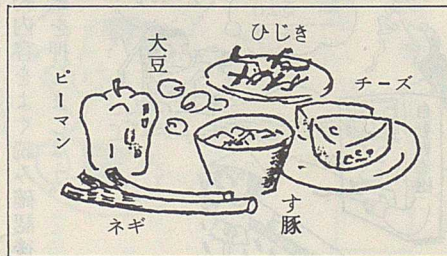
おきなおるだけでは、かえって食事のバランスをくずすことになってしまいます。一年間の学校給食の占める割合は約六分の一でしかないのです。

このように、栄養面からみても家庭での食生活は、おやつなどの間食も含め、子供の成長には大きな影響があります。子供たちの食事を毎日毎日考えていくことは非常に大変なことですが、カルシウムを例にとれば、一日の食事のうち、わかめのサラダ、小松菜と油あげのみそ汁などを添えるという少しの心づかい

すきなものの



きれいなものの



で、十分とることができるといふことも考えておくべきでしょう。子供たちの食生活のなかで、家庭での食事と学校での給食がバランスよく保たれていくことがより望まれるところで

食べたあとは歯みがきを忘れずに



スポーツの結果

○第十五回村内野球大会
決勝 九月二十四日

村民グラウンド

優勝 繁昌バニーズ
準優勝 北浦メッツ
第三位 行方北部消防署
農協 Aチーム
(主催 北浦村軟式野球連盟)



▲繁昌バニーズのみなさん

○第八回サッカー大会
十月十日北浦中グラウンド

一般の部
優勝 北浦クラブ
準優勝 北中OB
第三位 北中一、二年Bチーム
北中三年チーム

小学生の部
優勝 津澄小Aチーム
準優勝 武田小Aチーム
(主催 北浦村体育協会)
○第十八回お父さんソフト・ボール大会

決勝十月十日村民グラウンド
優勝 小貫小Aチーム
準優勝 武田小Bチーム
第三位 津澄小Aチーム
幼稚園チーム
(主催 北浦村体育協会)
○第十六回ママさんバレー・ボール大会

決勝十月十日三和小体育館
優勝 津澄小Bチーム
準優勝 津澄小Aチーム
第三位 北浦中Bチーム
小貫小チーム
(主催 北浦村体育協会)
○北浦村民ゴルフ大会
十月十八日ダイヤグリーン
優勝 方波見 康さん
準優勝 高柳 正信さん
第三位 千ヶ崎 章さん
(主催 北浦村体育協会)



▶津澄小Aチーム

優勝、準優勝となった津澄小ママさんバレーのみなさん



「運動」

日課にして
いますか

けんこう手帳

今では生活のあらゆる面で自動化、機械化が進みからだを動かす機会が非常に少なくなっています。運動が不足すると心肺機能が弱まり血管は老化し、肥満を促し、糖尿病、高血圧、心臓病などの成人病の原因となります。

▽一日二百〜三百キロカロリーの運動を
運動不足を放しついても若々しく健康でいるためには日常運動を続けることが大切です。一般に成人の場合、一日に二百〜三百キロカロリーのエネルギーを運動で消費することが健康上のぞまれています。

▽どんな運動が適当か
運動には酸素を多く使う酸素運動(エアロビクス)と筋力を使うがあまり酸素を必要としない、たとえば重量上げ

歩	行		20〜30分
速	歩		15〜20分
ジョギング			7〜15分
登	山		10〜20分
サイクリング			17〜40分

運動で100キロカロリー消費するには

善意

の活発な活動の成果が実ったものといえます。

入選作は次のとおりです。

特賞「夜明けのメルヘン」
原 亮さん(山田)

奨励賞「夕暮」
斎藤勝利さん(繁昌)

入選「滝静か」
清水 仁さん(山田)

「石仏」
内田秀治さん(繁昌)

「静かな夜」
柏原 睦さん(繁昌)

「翔ぶ」
高野整儀さん(玉造町)

なお、同愛好会では現在、会員募集しています。

※申し込み、問合せは写真愛好会事務局 ☎五二二一 公民館内、額賀まで。

社会福祉協議会及び村善意銀行へ

○金二万円也 高柳清平さん(長野江)より

○金二万円也 男庭恒和さん(小貫)より

○金二万八千九百七十七円 給食センター職員一同より

○金二千二百五十円 内宿大師講一同より

○花束三十束(独占老人へ) 北浦村商工会婦人部一同より

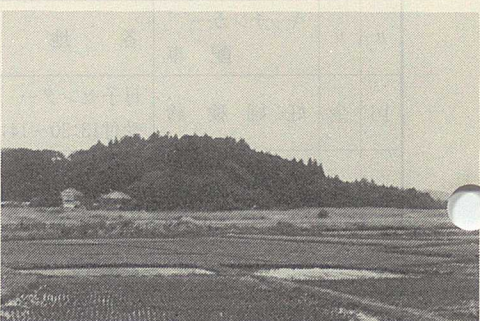
○ポケット・ティッシュ・ケース三十個 原喜美子さん(行戸)より

○古切手三百五十枚 常陽銀行北浦支店より

ふるさとの歴史

木崎城跡 (内宿)

木崎城(武田城)は、現在の木崎神社を中心とした高台を利用してつくられました。それまでの武田氏の居城であった神明城より一回り大きく、戦国時代の城の例にもれず堅固な様相を呈しています。東、西、北の三方は深田に囲まれ、さらに外濠、内濠が本丸を中心に配置されています。木崎城は天文二年(一五三



▶現在の木崎城跡

三年)武田氏の第八代領主武田通信によって築られました。しかし、武田氏はその子武田信房の代に佐竹義宣によって滅ぼされ、武田氏の居城としては二代かぎりとなってしまっています。その後、木崎城は歴代の領主の陣屋としてひきつがれていきますが、そのなかでも皆川広隆は寛文年間(一六六一〜一六七二年)に自性寺、長泉寺、皆川堀などをつくったことで知られています。現在、県の緑地環境保全地域として自然が保護され、静かなたたずまいを見せている木崎城跡ですが、詳しい実地調査が行われていないこともあり、不明な部分が多お多く残されています。

きたうら

(俳句) 河野 香苑 選

旅のいま秋溪を染めサングラス目に送り迎える峰の秋の暮
秋の蛇叩き本性まるみえに
蛭を飼ひて家並も秩父秋の雲
一山を越えて一村木守柿
紅葉のいくつかを目に湯の町へ

短日や子らの遊びは日暮れまで
風に手をついてつづく秋の暮
朝風にふるさと匂う行々子
使うほど心やはらぐ秋の水
稲架足の乱れ三角実習田
秋桜おんなの風情見つけたら
コスモスが男を嫌う山の道
藁を焼く送電塔の下にいて
○このコーナーでは、みなさんの投稿をお待ちしています。役場調査企画室「広報きたうら」までお寄せ下さい。

11月 ぐらしのカレンダー

日 曜	行 事 名	場 所 ・ 時 間	対 象 者	内 容 ・ 備 考
11 日	県民スポーツ フェスティバル	鹿島町外 9:00～	一 般	ゲーム・スポー 交歓会
15 木	民 俗 資 料 展	民俗資料室 9:00～15:30	一 般	19 日 まで 開 催
" "	キッチンカー 配 車	各 地 区	一 般	16日まで
16 金	妊 婦 検 診	母子センター 受付13:30～14:30	妊 婦	
18 日	第3回 9人制 バレーボール 大 会	北浦中体育館 三和小体育館 8:00～	一 般	
19 月	育 児 相 談	母子センター 13:30～14:30	乳 幼 児	
21 水	人 権 相 談	北浦公民館 10:00～15:00	一 般	
22 木	一般健康相談	母子センター 受付13:30～14:30	一 般	
23 金	第6回 バスケット ボール大会	北浦中体育館 8:00～	一 般	
25 日	県民芸術監賞 の つ ど い	三育中体育館 11:00～	一 般	東京交響楽団 (予約が必要)
26 月	母子保健教室	母子センター 受付13:30～14:30	妊 婦	
28 水	乳 児 健 診	" "	S 59.4.16～ 6.30生まれ	
29 木	三 種 混 合	" "	S 56.11.29～ S 57.11.29生れ	ジフテリア・百 日ぜき・破傷風
30 金	狂犬病予防注射	各 地 区	10月に受けな かった犬	
29～ 30日	集 合 徴 収	固 定 資 産 第4期 国民健康保険 第3期		

鹿島新線(仮称) の線名を募集

常磐線水戸駅と鹿島線鹿島神宮駅の間に昭和60年3月に、鹿島臨海鉄道株式会社が経営する地方鉄道として開業することになり、この新線の正式な線名を公募することになりました。

1. 応募方法

- 郵便ハガキ1枚につき1作品
(ただし、1人何枚でも可)
- 応募者は、線名、住所、氏名、年齢、職業(または学校名)及び連絡電話番号を記載

○あて先

☎314-01

鹿島郡神栖町東深芝22の1

鹿島臨海鉄道株式会社

総務課「線名係」

2. 応募期限

昭和59年11月30日(金)

(当日消印有効)

3. 発 表

昭和60年1月上旬 直接通知

4. 賞

- 最優秀賞1点(採用線名)
- 優 秀 賞3点
いずれも賞状と賞品、同作多数の場合は抽選で決定

5. 応募についての問合せ先

鹿島臨海鉄道(株)総務課線名係

☎02999-2-0771

—人口の動き—

住民基本台帳調(9月末)

人 口	11,085
男	5,511
女	5,574
世帯数	2,429
転 入	13
転 出	10
出 生	18
死 亡	3

◎前号にて、村民憲章、村の花・村の木・村の鳥についてのアンケートをお願いいたしました。ご協力ありがとうございました。この結果を参考に、すばらしい村民憲章、村の花、村の木、村の鳥を制定しようと検討作業を開始しました。

◎ことしも、あと一ヶ月あまり、交通事故、火災等に十分気をつけましょう。

